

会社法ゼミナール

准教授 黒石 英毅

〈ゼミナールの目的・到達目標〉

会社法の重要問題を検討することを通じて、株式会社制度の理解を深めるとともに、法的な問題についての分析、解決能力の修得を目的とします。

〈ゼミの内容、進め方〉

ゼミⅠ・Ⅱについては、会社法の重要論点・判例をテーマにして、担当レポーターの報告の後、判例・学説上の争点を全員で討議し、研究します。ゼミⅢについては、ゼミ論文を作成するための指導を行います。

具体的な演習テーマについては、第1回目の演習時にゼミ員と相談の上、決定します。

第2回目以降は、担当レポーターが各回の演習テーマについてのレジュメを作成し、授業開始時にゼミ員に配布し、それに基づき発表を行い、その後、全員で検討を行います。

ゼミ員は、ゼミ演習の特色を理解し、予習の上、毎回出席をし、ゼミの討論およびゼミの運営に積極的に参加することを要します。

また、法改正等により年度途中であらかじめ決めた内容を変更する場合があります

〈ゼミの年間スケジュール〉

通常の授業におけるゼミ以外に、夏季休暇中（通常は、9月上旬）に、2泊3日のゼミナール合宿を行います。12月または1月にゼミの新歓・忘年会または新年会を行います。

2月または3月に東京証券取引所見学を行い、その際には、株式投資体験等も行います。それ以外のゼミ行事（コンパ等）については、ゼミ生と相談の上、適宜実施します。

〈成績評価〉

出席状況、ゼミにおける発表および作成されたレジュメの内容、討論への参加、ゼミへの貢献度により総合的に評価します。

3回以上の無断欠席、正当理由のない欠席・遅刻をした場合は、単位認定を行わない。

〈求めるゼミ生像〉

ゼミナールは重要な学修の場のみならず、大学における良い友人・思い出を作る大切な場ですので、ゼミ生は、合宿や取引所見学、コンパなどのゼミ行事に積極的参加することが求められます。特にゼミ合宿は、授業の一環ですので必ず参加することが求められます。

ゼミ員は、あらかじめテーマに関する内容を各自研究（予習）した上で参加し、活発に議論に参加することが求められます。無断欠席、正当な理由のない欠席は、認めません。

〈選抜方法〉

エントリーシートの記載内容、課題レポート、面接によって総合的に判断します。

・レポートテーマ・書式

下記のテーマから1つ選択してください。

- ①「株式会社が現代社会の中でどのような役割を果たしているか」
- ②「興味のある法律問題について」
- ③「表見代理制度について」

書式：A 4 横書き、1200字以上、大学指定の表紙を添付すること（手書き、P C作成何れも可）。
※レポートは、エントリーシートと一緒に提出して下さい。

〈募集人数〉

10名程度